

# 2015 年 年頭所感 及び活動報告と今後の事業計画

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

ここに新たな 2015 年を迎えるにあたり、ご挨拶させていただくとともに、昨年一年間の活動報告並びに今後の事業計画に関して、ご案内申し上げます。

昨年は、4 月に消費税が 8% に増税され、さらに 6 月には医薬品ネット販売の解禁、要指導医薬品分類の創設を行った改正薬事法が施行されるなど、ドラッグストア業界にとっては、大変厳しい年でありました。

こうした状況の中、当協会は設立 15 周年を迎え、これを節目の年として、ドラッグストア業界の次なる成長を図るための研究事業に重きをおいて活動してまいりました。また、この当協会の研究事業と重なるように、11 月から経済産業省委託事業の「セルフメディケーション推進におけるドラッグストアのあり方研究」がスタートしました。

これら当協会の研究事業および経産省の研究事業は、年度中にその研究・検討結果がまとめられる予定になっております。

そこで、当協会は、この研究および研究会の報告書内容に基づいて、実践・実現する活動に力を入れてまいります。

JACDS はこのドラッグストア業界の発展を確実かつ効率的に進めるため、さらに正・賛助両会員企業の発展に役立つ活動を強力に行なってまいります。

報道関係の皆さまには引き続き、JACDS の活動に対し、ご協力並びにご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 年頭所感
2. 2014 年の実施内容と今後の事業計画
3. 第 15 回ジャパンドラッグストアショー開催概要

本件に関するお問い合わせ先

**日本チェーンドラッグストア協会 事務局**

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-10 楓第 2 ビル 4 階  
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569

**日本チェーンドラッグストア協会 会長 年頭所感**

新年 明けましておめでとうございます。

昨年は、4月に消費税が8%に増税され、さらに6月には医薬品ネット販売の解禁、要指導医薬品分類の創設を行った改正薬事法が施行されるなど、ドラッグストア業界にとっては、大変厳しい年でありました。

こうした状況の中、当協会は設立15周年を迎え、これを節目の年として、ドラッグストア業界の次なる成長を図るための研究事業に重きをおいて活動してまいりました。また、この当協会の研究事業と重なるように、11月から経済産業省委託事業の「セルフメディケーション推進におけるドラッグストアのあり方研究」がスタートしました。

これら当協会の研究事業および経産省の研究事業は、年度中にその研究・検討結果がまとめられる予定になっております。

そこで、当協会は、この研究および研究会の報告書内容に基づいて、実践・実現する活動に力を入れてまいります。

こうしたなか、今年の主な活動方針は次のとおりです。

**1. セルフメディケーションを推進する「街の健康ハブステーション」を構築します**

ドラッグストアが更なる成長をするためには、新しい社会的機能や役割をもつことが重要であり、ドラッグストアこそ時代が求めるセルフメディケーションの推進役にならなければならないと考えています。セルフメディケーション推進に求められる、商品、サービス、情報提供などあらゆる要件の再構築を図ってまいります。

また、地域生活者から求められるセルフメディケーション推進の要望にすべてドラッグストアが応えることができませんので、各分野の専門家や専門施設、サービス事業者、業界団体と連携しどんな要望も解決する環境づくりを行います。ドラッグストアに相談すれば、必ず解決する「街の健康ハブステーション」になるべく努力をしてまいります。

**2. 新しいマーケットの創造を行い、業界発展を実現します**

人口増加、所得の増加時は、各社の競争がさらに需要をつくりだし、総マーケットを拡大させます。しかし、現在わが国が迎えている人口減少と超高齢社会は、著しい既存マーケットの減少となっております。この時は、各社の競争を超えて業界一丸となって新しいマーケットの創造に取り組む必要があります。

国は「健康寿命延伸」や「セルフメディケーション推進」の方針を出しております。さらに、この政策に基づく「健康食品機能性表示」や「在宅介護食品（スマイルケア食）の推進」など多くの新しい施策が行われており、今年より実施されます。

こうした国や地域の新しい求めにしっかりと対応し、業界をあげてドラッグストアの成長につなげる「新しいマーケット創造」を行ってまいります。

**3. 業界発展のための強力な活動ができる組織力強化を図ります**

昨年より組織委員会（皆川委員長）において、都道府県の支部を設置し地域行政や地域活動との連携強化を図ってまいりました。今年も、JACDSの政策や各事業方針、活動を実現し、業界発展につなげることができるように、JACDS会員企業の連携、製・配・販との連携など、更なるJACDSの組織強化を図ってまいります。

JACDSはこのドラッグストア業界の発展を確実かつ効率的に進めるため、さらに正・賛助両会員企業の発展に役立つ活動を強力に行なってまいります。

どうか、報道関係者並びに業界関係者の皆さまの絶大なるご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

2015年1月1日

日本チェーンドラッグストア協会  
会長 関口 信行

**2014年の実施内容と2015年の事業計画****■ 2014年の実施内容**

1. JACDS設立15周年記念セレモニーの開催
2. 薬剤師フォーラムの開催
3. 健康食品の機能性表示規制緩和への対応
4. 米国におけるネット販売・健康食品・独占販売研究視察、セミナーの開催
5. 軽減税率導入の提言と賛成表明
6. 4つの研究プロジェクトとドラッグストア成長戦略・4つの挑戦 研究・実践
7. 成長戦略最新情報セミナーの開催
8. 「15年の歩み」の発刊とDVD化
9. 介護食品の研究活動への参画
10. 登録販売者の組織強化
11. 調剤ポイント付与継続対応
12. ドラッグストア業界研究レポート報告会（春・秋）の開催
13. そらふちキッズキャンプ支援（募金活動と寄付）
14. 気象庁との共同研究事業をスタート
15. 節電告知活動
16. 万引き防止活動
17. 城西大コミュニティファーマシーインターンシップ
18. 地球温暖化対策への啓発活動
19. 記者意見交換会の実施（毎月2回）
20. その他

**■ 2015年の事業計画****1. 基本計画**

## 1) セルフメディケーションの推進

改正薬事法100%遵守の維持、要指導医薬品、第1類医薬品の販売強化、  
健康食品・介護食品マーケットの創造、スイッチOTC拡大、スイッチ検査薬の普及、  
薬剤師の職域拡大

—10兆円マーケットの実現—

## 2) 業界内インフラ整備

情報提供システムの整備、人材育成・資質の向上、効率的流通システムの普及、  
AED（自動体外式除細動器）の普及

## 3) 豊かな社会実現に向けた建議

ドラッグストアの「街の健康ハブステーション構想」の提案、健康産業発展の提案、  
医薬品への軽減税率導入提案、日本再興戦略の現場実効性検証を要請

**2. 具体的実施内容<各委員会の総括>**

## 1) セルフメディケーションの推進

- (1) 経産省のドラッグストア研究事業への協力
- (2) 農水省の介護食品研究への協力
- (3) 健康食品の機能性表示規制緩和への対応（システム、販売など）
- (4) 要指導医薬品、第一類医薬品の販売強化
- (5) 薬局二重申請問題の解決
- (6) スイッチ検査薬の普及とスイッチOTC拡大活動
- (7) 薬剤師の職域拡大の研究

- (8) 生活者への告知・啓発活動の強化
- (9) 第 3 回健康（セルメ）川柳コンクールの開催
- (10) 第 10 回セルフメディケーションアワードの実施 など
- 2) 改正薬事法 100% 遵守への対応
  - (1) 要指導医薬品、第一類医薬品の販売拡大
  - (2) 医薬品のリアル店舗販売とネット販売の融合研究
  - (3) 薬剤師、登録販売者ら専門家の一層活発な情報提供・相談応需
  - (4) 登録販売者の実務経験改訂制度のスムーズな導入
  - (5) 改正薬事法運用における問題点の研究と提案 など
- 3) 面分業の推進
  - (1) 調剤ポイント付与禁止問題の解決
  - (2) より効果的かつ効率的な医薬分業体制の推進
  - (3) 代替調剤、テクニシャン制度、リフィル処方などの研究
  - (4) 業界および一般生活者に面分業のメリットの説明と訴求 など
- 4) 人材育成
  - (1) 登録販売者の資質向上継続研修の充実・拡大の支援
  - (2) 薬剤師の資質向上支援（JACDS 勤務薬剤師会）
  - (3) 薬学教育 6 年制における実務実習のあり方研究
  - (4) アドバイザー認定制度の一層の普及推進
  - (5) 介護情報提供員制度の拡大
  - (6) ドラッグストア業界研究レポート報告会（春・秋）の開催
  - (7) 城西大学コミュニティファーマシーインターンシップの実施 など
- 5) 会員サポート事業
  - (1) 有事における注意喚起の連絡
  - (2) 防犯対策への取り組み強化（万引き防止）の推進（緊急連絡網の整備など）
  - (3) EDI（流通BMS）の普及推進
  - (4) 社会貢献活動（支援募金、地球温暖化対策）に関する情報提供と普及推進
  - (5) 顧問団による会員サポートの充実
  - (6) 「行き過ぎた行政指導」への対応 など
- 6) 行事・イベント
  - (1) 第 15 回ジャパンドラッグストアショー記念開催  
2015 年 3 月 13 日（金）14 日（土）15 日（日）千葉・幕張メッセ  
12 日（木）に、初のプレオープンを実施
  - (2) 薬剤師の資質向上に関するセミナー
  - (3) EDI 特別セミナー
  - (4) 面分業拡大に向けた特別セミナー
  - (5) 第 10 回セルフメディケーションアワード発表会 & 表彰式
  - (6) 第 3 回健康（セルメ）川柳コンクールの発表会  
以上、第 15 回ジャパンドラッグストアショー同時開催
  - (7) 各種セミナー・勉強会の開催（予定）
    - ・ドラッグストア業界研究レポート報告会の開催（6 月、11 月）
    - ・流通システム標準化普及に向けた勉強会
    - ・JACDS 会員合同勉強会
  - (8) その他
- 7) その他

**第 15 回 JAPAN ドラッグストアショーについて**

- テーマ 「セルフメディケーション！15 回目の挑戦！」  
～自分で探そう「美」と「健康」～
- 会 期 ・ 2015 年 3 月 13 日（金）、14 日（土）、15 日（日）  
開催時間 10:00～17:00（3 日間）  
・ 3 月 13 日、14 日、15 日 バイヤーズディ  
・ 3 月 14 日、15 日 一般公開日  
※プレビュー開催 3 月 12 日 14:00～18:00（予定）
- 会 場 幕張メッセ（4・5・6・7・8、ホール）
- 協 賛 オールジャパンドラッグ（株）、（株）ニッド・日本ドラッグチェーン
- 後 援 厚生労働省、経済産業省、農林水産省、千葉県、千葉市、中国チェーンドラッグストア協会、全米チェーンドラッグストア協会（NACDS）、米国大使館、駐日大韓民国大使館、大韓貿易投資振興公社（KOTRA）、台北駐日経済文化代表処、台湾貿易センター（TAITRA）、香港貿易発展局（HKTDIC）、特定非営利活動法人日印国際産業振興協会（JIIPA）、日本政府観光局（JNTO）、日本貿易振興機構（JETRO）、日本 OTC 医薬品協会、一般社団法人シルバーサービス振興会、公益財団法人日本健康・栄養食品協会、一般社団法人日本果汁協会、一般社団法人ペットフード協会、日本ジェネリック製薬協会、株式会社プラネット、一般財団法人日本予防医学協会（予定）
- 入場料 無料
- 来場見込 約 12 万人（3 日間延べ人数）
- 規模 出展社（予定）400 社、出展小間（予定）約 1200 小間
- 見どころ
1. JACDS テーマイベント  
「超高齢化社会へのドラッグストアの役割と挑戦」
    - ・ドラッグストアは新しい社会的機能、役割をつくり、また、セルフメディケーション推進するための課題と取り組みについて提案
    - ・「健康食品機能性表示制度」と「在宅介護・高齢者食の規格化」などの提案
    - ・JACDS の活動について紹介
  2. ヘルス&ビューティ情報ステーション 2015
    - ・人気の参加型ゾーンが中心の展開。
    - ・アクティブシニア向けの「ICT ツール」、「スポーツ」、「趣味」、「生活」などを紹介
    - ・ヘルスケアゾーンからは「健康食品・サプリメント」、「花粉症対策」などを展開
    - ・ビューティケアゾーンからはサロン体験や肌診断などを展開。
  3. 新商品コレクション 2015、ブースコンテスト 2015 など今年も展開
  4. 特別企画セミナー  
毎回大好評のビジネス向けセミナー、一般向けセミナーを今年も展開
  5. 第 3 回健康（セルメ）川柳 作品展示  
毎回、大変多くの作品応募が見込まれている。